

あこう



市議会だより

第168号



令和5年8月10日発行

- 2～6P ・ 定例会のあらまし・一般質問
- 7～8P ・ 議案の議決結果・議員別賛否一覧・報告案件
・ 常任委員会等審査から など
- 9P ・ 議員表彰
- 10P ・ 議会活動状況・9月定例会・常任委員会の日程(案)
・ 編集後記 など

発行・赤穂市議会 編集・議会報編集委員会
赤穂市加里屋81 TEL 0791-43-6876 FAX 0791-6893

ホームページ

赤穂市議会

検索

市政の課題 将来の展望を



ただ
質す

6月26日(10名)、27日(4名)の計14名が登壇し、市政の課題や将来展望に対する考え方について一般質問を行いました。

赤穂市立図書館の 民間委託について

釣 昭彦 議員



問 全国的に民間委託された公立図書館が増加傾向にあり、民間委託後の入館者数が3.6倍に増加した図書館内では、DVDレンタルや書籍の販売、カフェ併設による飲食及び私語が可能となっている。民営化することにより、開館日数拡大等でサービス向上が図られ、開かれた図書館になると考えるが、赤穂市の考えを伺う。

その他の質問事項

- 第9次赤穂市行政改革大綱について
- 候補DMO「一般社団法人あこう魅力発信基地」について

消防団の消防力維持と 強化について

中谷 行夫 議員



問 消防団員の減少が進む中、大学生・専門学生等、若い力の消防団活動への参加が強く期待されている。地域防災力の要である消防団員の確保は、地域防災力を維持、強化する上で大変重要である。地域に貢献する学生消防団員の功績を認証し、就職活動の支援を行える、「学生消防団活動認証制度」を導入すべきではないか。

その他の質問事項

- 少子化対策と若い世代の子育て支援について
- 認知症の人等に対する支援について
- 観光の振興を図る施策に要する費用の確保について

定例会のあらまし

令和5年6月(第2回)定例会を、6月9日から27日までの19日間にわたり開催しました。

この定例会において、報告案件、一般会計補正予算、事件決議等の議案が提案され、全ての議案について、承認、可決しました。

また、請願1件の審議を行い、賛成少数で不採択となりました。

※QRコードより、議員ごとに一般質問の様子を動画にて閲覧できます。

答 図書館の民間委託については、管理運営検討委員会において検討した結果、直営での管理運営を維持することがもっとも望ましい形であると考えている。今後も、本にふれあうイベントの実施や新刊本の紹介、SNS等を活用した情報発信等を通じて、市民がより使いやすい身近な施設となるよう努めていく。また、指定管理者制度の導入については、県内外の動向を注視しながら調査研究に努める。



赤穂市立図書館



答 現在、学生の消防団員はいないが、若い人材を確保するため、学生についても入団を促進している。学生消防団活動認証制度は、消防団員として活動し、社会に貢献した学生の功績を認証することにより、就職活動での自己PRに活用できるなど、学生が入団する動機となり得るものと考えられるため、今後、導入する方向で検討する。



大塚海岸の東御崎海岸売店の今後について

前川 弘文 議員



問 大塚海岸にある東御崎海岸売店は、現在利用の予定は無く不用品と思われるものやゴミが放置されている。このままだと老朽化が進むばかりである。大塚海岸は、平日も早朝から釣りや散歩の人を多く見かける。自動販売機すら無く寂しいとの声もある。今後、東御崎海岸売店の利活用を考えるべきではないか。

その他の質問事項

- 丸山県民サンビーチのキャンプ場整備と有料化について
- 小中学校施設のバリアフリー化について
- 誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校支援の推進について

答 大塚海岸の東御崎海岸売店については、従来、売店として利活用されていたが、現在は、当時の使用者の資材等が残置され、利用されていない。本市としては、使用者に残置物を撤去するよう指導しており、残置物が撤去され次第、東御崎海岸売店の利活用を図っていく。



東御崎海岸売店



有年土地区画整理事業について

山田 昌弘 議員



問 区画整理事業進捗に大きく関わる一般国道2号「相生有年道路」の工事内容や進捗等を定期的に国や市から地元に情報提供することが必要と考えるがどうか。また区画整理地内に計画されている街区公園の整備を進めて、早急に宅地化を推進することが最重要課題であると考えがどうか。

その他の質問事項

- 老人福祉センター万寿園について
- 登下校時の安全確保について
- 西有年産業廃棄物最終処分場建設計画について

答 一般国道2号「相生有年道路」の工事内容等の地元周知については、適宜、情報の提供の場を設けるよう国へ要望し、また国との綿密な調整を図り、地元関係者に事業進捗等を説明できるよう、内容把握に努めていきたい。また、有年第3公園を含む未整備の都市公園については、他の公園関係事業の進捗状況を踏まえ、付近の住宅の建築状況など土地区画整理事業の推進状況を総合的に勘案し進めていきたい。



有年区画整理地



第9次赤穂市行政改革大綱について

前田 尚志 議員



問 令和5年度から5年間で約23億6千万円の収支改善を目指す、第9次赤穂市行政改革大綱「集中改革プラン」が策定されたが、市民の理解・協力を得なければならないものが多い。市民への周知は、使用料・手数料の改定の検討は、赤穂市が重視する指標または数値は、また財政緊急事態発生時の対応について伺う。

その他の質問事項

- 山陽自動車道赤穂インターチェンジを活用したまちづくりについて
- トレッキングを通じた健康づくりについて

答 第9次行政改革を推進し、成果を挙げるため、市民の皆様のご理解とご協力を得ることが必要不可欠であるため、市の広報紙やホームページを通じて周知していきたい。水道料金及び下水道使用料の改定については、「赤穂市上下水道事業在り方検討委員会」に諮問し、答申を受けることとする。第9次行革計画期間中は、令和9年度末基金の現金残高5億円の確保を重視し、その実現に向けた取組みを推進していく。また、財政緊急事態発生時には危機的状況を宣言し、市民の皆様にご理解、ご協力をお願いすることも選択肢の一つと考えている。



高齢者の熱中症対策推進について

南條千鶴子 議員



問 気候変動の影響により、熱中症の死亡者数は増加傾向であり近年では自然災害による死亡者数をはるかに上回っている。熱中症による救急搬送の約5割が高齢者である。高齢者を熱中症から守るためには介護や地域保健部門関係者が一体となって更に対策を進めるべきではないか。

その他の質問事項

- 子どもの熱中症予防の取組みについて
- 産前産後支援と子育て応援の拡充について
- 成果連動型民間委託契約方式(PFS)の導入推進について

子ども・若者等の意見反映に向けた取組み・制度実施について

荒木友貴 議員



問 こども基本法が施行されたが、市の「こども計画」策定に向けた庁内連携、当事者ニーズの把握に関する取組みはどうか。また、「こども施策」に対して当事者である子ども・若者等の意見を反映するため、こども等が審議会等へ直接参加したり、意見公募を可能とする制度を今後整える必要があると考えるがどうか。

その他の質問事項

- 小中学校における児童・生徒に配慮した健康診断の進捗について
- 坂越地区の空家等活用促進特別区域を活用したまちづくりの推進について 外

世界から見た赤穂市の水道料金について

榎 悠太 議員



問 赤穂市の水道料金は日本一安い。では、世界では何番目なのか。国の調査によると世界で水道水をそのまま飲める国は、日本を含め11か国である。これらの国の中で一番安ければ世界一と言えるのではないだろうか。世界一であれば市民の誇りになり、PRにも活用できる。調査し、公表できないか。所見を伺う。

その他の質問事項

- 赤穂城跡三之丸外堀の整備について
- 教員の確保について

答 高齢者に対する熱中症対策については、地域包括支援センターの職員をはじめ、市内5か所に設置している在宅介護支援センターの職員やケアマネージャー及び民生委員が高齢者宅を訪問した際に注意喚起している。また、介護と地域保健部門の連携として、フレイル予防教室や楽しく体操教室などの機会を活用し、リーフレット等による普及啓発を行っている。今後も引き続き高齢者の見守りや声かけ等高齢者の熱中症対策に積極的に取り組んでいく。



答 各種審議会・委員会へのこども・若者等の直接参加による意見聴取については、会議の開催日時関係で参加が難しいため、事前に聴取・集約した意見を審議会に諮ることで対応したい。意見聴取方法としては、施策の目的や内容、対象者の状況や特性により最適な方法が異なるため、様々な方法を重層的に組み合わせるなど多様な声を聴く機会を確保したい。また、年齢や発達段階に応じて意見しやすい環境を配慮し、幅広くこどもの意見を集約し、適切にこども施策に反映したい。



答 世界の主な国や地域の水道料金について、公益財団法人 水道技術研究センターが調査を行っているが、事業者ごとの明確な順位は示されていない。水道料金は、それぞれの国や地域によって水質基準や施設基準が異なる中、各事業者において決定されており、比較検討することは容易ではない。よって、11か国に限定した場合でも、各事業者の地域特性、基準、料金等に関する情報を本市独自で調査を行い、明確な結果を得ることは非常に困難である。



マイナンバーカード交付事業における赤穂市での現状について

深町直也 議員

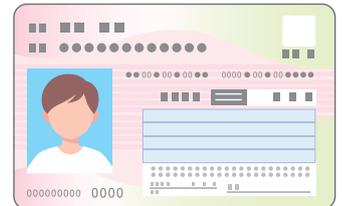


問 全国でマイナンバーカード事業のトラブルが続発しているが、赤穂市の現時点での交付率・申請率及び公金受取口座登録でのトラブルはないか。トラブルが起きた場合の対応はどのような体制で行うのか伺う。

その他の質問事項

- 福浦採石場の現状について
- 赤穂市民病院の経営状況について

答 令和5年5月末時点の交付率は78.47%、申請率は88.88%である。赤穂市では公金受取口座登録のトラブルは発生していない。対応としては、通常の業務との混乱による人的ミスを避けるため、庁内に特設会場を設けてマイナポイント支援業務を実施し、マニュアルの順守を徹底している。万が一、トラブルが発生した場合には、市では個人の口座登録情報が把握できないことから、直ちに国、県と連携を行い、トラブルの報告と範囲の特定、原因の究明、是正措置及び再発防止措置を講じていく。



丸山県民サンビーチの駐車場及びキャンプ場の管理運営について

田淵和彦 議員



問 キャンプ場は無料かつ予約不要で自由に利用できるため、時期によっては、駐車場待ちの車列ができ、近隣住民に迷惑をかけることがある。駐車場が満車時の対応は、キャンプ場の予約制化及びテント設営数の制限は、キャンプ場有料化による管理運営は、また、キャンプ場運営による経済効果について伺う。

その他の質問事項

- 赤穂インターチェンジ周辺(柿山・関西福祉大学周辺地区)の土地利用について 外

答 駐車場満車時の対応として、今年のGW期間中は駐車場に整理員を配置し対応したが、5月3日に入庫待ちによる車列ができたため、4日以降は案内誘導も行った。今後も行楽シーズンには同様に対応する。また、施設予約化等については施設設置者である県に対し、施設有料化も含めた管理運営形態の見直しについて引き続き要望等を行っていく。令和2年度のアウトドアコンテンツ調査では、施設の広さ、海へのアクセスの良さ等が評価されたが、管理者不在による利用者のマナーの低下が目立つ結果であった。運営における経済効果の調査は行っていないが、豊かな自然を楽しめる施設として、引き続き県と連携し適正な管理運営に取り組んでいく。



忠魂碑の実態調査はなされているのか

瓢 敏雄 議員



問 忠魂碑は明治維新以降、日清戦争や日露戦争をはじめとする戦争や事変での英霊の天皇への忠誠を称える石碑であり、明治43年から建立が始まった。年月の経過とともに全国各地で管理面や安全面での問題が発生しているとの報道がある。市において忠魂碑の実態調査はなされているのか。老朽化や管理面の問題はないのか。

その他の質問事項

- 有機栽培米、特別栽培米づくりを推進し、学校給食の主食に採用できないか 外

答 忠魂碑の実態調査は過去に行った記録はあるが、現状の実態把握には至っていない。また、管理面での問題や要望については、赤穂市遺族会から高齢化による除草作業等が難しいことは聞いているが、老朽化問題については聞いていない。現在、赤穂市遺族会を通して管理の状況や今後の考え方等についてアンケート調査を実施している。管理については、遺族の皆様のを聞いた上で、他市の動向も注視しながら、調査研究していく。



以良羅山に鎮座する塩屋の忠魂碑

第120回赤穂義士祭について

井田 佐登司 議員



問 新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症へ変更になり、各地でのイベントにおける感染防止対策も緩和されている。今年の「第120回赤穂義士祭」は昨年度と同規模ではなく、市民から募集したアイデアを取り入れた「市民参加型」の赤穂義士祭にしていく必要があると考えるが、どうか。

その他の質問事項

- 赤穂市新学校給食センターについて
- 赤穂市内の観光名所について
- 東浜公園について

赤穂市民病院の医療安全管理問題を二度と発生させないために

家入 時治 議員



問 市民病院の医療事故等の用語に対する職員の認識の違いが、医療事故対応の遅れや一連の医療事故に繋がった。「医療事故」等の用語を誤解しない表記や各種マニュアルを整理・統合し、今年5月改訂された医療安全管理指針に記載するなど、全職員が理解しやすい指針、マニュアルに見直すべきではないか。

その他の質問事項

- 赤穂市民病院ガバナンス検証委員会の報告について
- 元禄桜苑を中心に市内全体で桜まつりを開催してはどうか

赤穂市の歯科口腔保健の取組みについて

安田 哲 議員



問 歯科口腔のケアが健康寿命を伸ばすことに深く関わっており、国・県も「国民皆歯科健診」の実現をはじめ歯科口腔保健の取組みを強化している。赤穂市では、成人歯科健診の受診促進や歯科医師会・事業者との連携、「8020運動」の推進についてどのように取り組んでいるのか。

その他の質問事項

- 子育て支援環境の充実に向けた取組みについて

答 本年度の赤穂義士祭の内容については、今後、赤穂義士祭奉賛会理事会を開催し、方向性等の協議を本格的に始めることとしている。また、具体的な内容については、市内各種団体からの推薦により編成する企画委員会で検討していく。赤穂義士発祥の地として、四十七義士の偉業をたたえ、その顕彰並びに観光、文化の発展のため、ふるさとの祭りとして実施する目的にかなうよう、関係各位のご協力を得ながら円滑な開催に努めていく。



答 医療安全に関する用語の定義については、ガバナンス検証委員会の提言を受け、他の医療機関を参考に慎重に検討してきた。特に「医療事故」の定義については、医療法に定める医療事故以外にも対象となるものがあることを明確にするために表したものである。また、管理指針への医療安全に関するマニュアルや要項等の明記については、医療安全に対する職員の理解や浸透のため、今後検討していく。



答 受診率向上に向けた取組みについては、対象者に健診受診勧奨通知の送付をはじめ、ホームページや広報紙での周知、各種教室での受診勧奨を行っている。歯科医師会と連携した受診促進については、歯科衛生士による教室での受診勧奨のほか近隣市町での受診を可能とした環境づくりに努めていく。また、事業者に対しては今後、市民の健康づくりについて普及啓発を行っていく。「8020運動」の促進については、若い頃からの歯周病対策は重要であるため、国の「歯科口腔保健の推進に関する基本的事項」を参考に、今後も「8020運動」に取り組んでいく。



6月（第2回）定例会提出議案に対する議員別賛否一覧表

賛成：○ 反対：× ※議員は議席順

議案等番号	件名	議決結果	西川浩司	山野崇	深町直也	井田佐登司	南條千鶴子	荒木友貴	安田哲	中谷行夫	榊悠太	釣昭彦	山田昌弘	奥藤隆裕	家入時治	前川弘文	田淵和彦	瓢田敏雄	前田尚志	土遠孝昌	
報第9号 専第5号 専第6号 専第7号 専第8号	専決処分の報告について 令和4年度赤穂市一般会計補正予算 令和4年度赤穂市職員退職手当管理特別会計補正予算 令和5年度赤穂市一般会計補正予算 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第47号議案	令和5年度赤穂市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第48号議案	令和5年度赤穂市水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第49号議案	赤穂市税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第50号議案	赤穂市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第51号議案	赤穂市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第52号議案	赤穂市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第53号議案	赤穂市新学校給食センター整備事業に係る請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第54号議案	赤穂市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第55号議案	赤穂市農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第56号議案	赤穂西中学校（C棟外）大規模改修工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第57号議案	消防ポンプ自動車取得契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願審議結果																					
第2号	インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める請願書	不採択	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

議長のため、表決には加わりません。

6月（第2回）定例会報告案件

報告番号	件名
報第10号 専第9号	専決処分の報告について 道路事項に係る和解及び損害賠償の額の決定について
報第11号	令和4年度赤穂市一般会計予算の繰越しについて
報第12号	令和4年度赤穂市水道事業会計予算の繰越しについて
報第13号	令和4年度赤穂市下水道事業会計予算の繰越しについて

●●●●● 常任委員会等審査から（主な質疑） ●●●●●

● 民生生活

6月13日に開催し、付託された第47号議案関係部分など3議案を慎重審査した結果、全会一致で原案通り可決すべきものとされました。

<生活保護安定運営対策等事業について>

- 問 生活保護基準額の見直しについて
- 答 生活保護基準額の見直しは5年ごとに全国一斉に実施しており、令和5年10月以降の基準額を見直すものである。また、年齢や世帯数等により生活保護基準額の改定額は異なるが、赤穂市の場合、65歳の在宅単身世帯で月額約3千円増額となる。

<赤穂市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について>

- 問 改正内容について
- 答 令和5年5月11日からマイナンバーカード保有者がアプリから電子証明機能をスマホに搭載できるよう法律が改正されている。スマホを用いたコンビニ交付サービスはシステム改修が必要となるため、改修でき次第、スマホでの交付が可能となるため、システム改修に先行し、条例を改正するものである。

建設水道

6月15日に開催し、付託された第47号議案関係部分など2議案を慎重審査した結果、全会一致で原案通り可決すべきものとされました。

<畜産・土づくり施設等導入支援事業について>

- 問 大津地区の牧場に整備する堆肥調整保管庫の臭気対策について
- 答 通常の堆肥に対し消臭効果のある炭やコーヒーかすなどの副資材を混合し、ブローアにより空気乾燥を促進し、臭いの低減を図る施設となっている。

<あこう商店街お買い物ポイントシール事業について>

- 問 対象店舗数及び金券の使用期間について
- 答 赤穂にぎわいづくり商人会に加盟する97店舗のうち事業対象外となる金融機関等を除いた60店舗程度である。また、令和5年9月15日から11月14日までの2か月間を予定している。

総務文教

6月16日に開催し、付託された第47号議案関係部分など3議案を慎重審査した結果、全会一致で原案通り可決すべきものとされました。

<水道事業会計負担金について>

- 問 水道料金の減免を行う理由について
- 答 様々な施策を検討した結果、コロナ禍での支援の一つとして水道料金の減免を行うものである。

<赤穂市税条例の一部を改正する条例の制定について>

- 問 森林環境税の課税対象者数及び市民への周知について
- 答 令和5年度当初課税ベースで約2万3千人が対象となる。また、令和6年度の個人住民税課税前に広報や市ホームページ等で周知を図っていきたい。

請願の審査 (総務文教)

請願1件について慎重審査した結果、全会一致で不採択すべきものとなりました。

<インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める請願書>

- 消費税の公平性と透明性を考慮すればインボイス制度は必要である。
- 制度導入後は激変緩和措置が設けられていることや、制度移行に対する周知・啓発及び説明会等が行われているため、混乱は生じないものと思われる。

常任委員会行政視察報告

建設水道委員会 (7月12日~14日)

(ホームページにも詳しく掲載しています)

鹿児島県鹿屋市 令和4年度のふるさと納税寄附金額は、約45億円でした。返礼品は、うなぎが約68%を占めていました。寄附金額の増加は、丁寧な寄附者への対応や事業者支援、効果的な広告戦略のほか、地元出身の有名人を起用した動画等によるPR、また1万円台の返礼品を増やすなど、地道な努力を継続したことが主な要因であるとのことでした。

鹿児島県指宿市 令和5年3月に新しい観光ビジョンを策定されています。目指すべき将来像は「ALOHA なまち指宿」であり、明確なビジョンの目標は令和9年の観光消費額を令和元年と比較して「20%増加」させることです。目標に向け、観光客の推移やニーズの分析、キャンペーンの実施、砂むし等観光資源の整備及び活用、インバウンド対策等、多岐に亘る施策を展開されていました。



指宿市議会にて

鹿児島県日置市 経営の安定性を確保するため、水道料金については、令和4年4月に基本料金を、令和5年4月に従量料金を改定され、下水道使用料については、令和5年4月に改訂されています。水道事業、下水道事業それぞれ計3回審議会を開催し検討されていました。丁寧な周知や市民の理解もあったためか、反対の声は少なかったとのことでした。



議員表彰の伝達

全国市議会議長会から
山野 崇議員、山田 昌弘議員、奥藤 隆裕議員、土遠 孝昌議員に
永年勤続（10年）で表彰状

山田 昌弘議員に
地方財政委員を務めた功績で感謝状

去る6月14日に開催されました第99回全国市議会議長会定期総会において、山野 崇議員、山田 昌弘議員、奥藤 隆裕議員、土遠 孝昌議員が永年勤続議員（10年）として、また、山田 昌弘議員は、全国市議会議長会地方財政委員を務められた功績により表彰されましたので、6月26日開催の本会議の冒頭に議長及び副議長から表彰状並びに感謝状の伝達を行いました。



山野議員



山田議員



奥藤議員



土遠議員



山田議員 感謝状

議会活動状況 (令和5年5月～7月)

5月

- 16日・総務文教委員会協議会
- 17日・建設水道委員会協議会
- 20日・自治功労者のつどい
- 24日・宮城県名取市議会・大和町議会行政視察 (来庁)
- 26日・第271回兵庫県市議会議長会総会 (養父市)
 - ※「赤穂市民の会」理事会
- 29日・第51回全国自治体病院経営都市議会協議会定期総会 (東京都)

6月

- 1日・兵庫県市議会議長会第1回正副会長会 (加古川市)
- 2日・議会運営委員会
 - ・会派代表者会
- 9日・本会議[第2回定例会開会] (報告・議案説明等)
- 12日・本会議 (議案質疑等)
- 13日・民生生活委員会
 - ・民生生活委員会協議会
- 14日・第99回全国市議会議長会定期総会 (東京都)
- 15日・建設水道委員会
 - ・建設水道委員会協議会
- 16日・総務文教委員会
 - ・総務文教委員会協議会
 - ・会派代表者会
 - ・議会運営委員会
- 26日・本会議 (一般質問10名)
- 27日・本会議 (一般質問4名・議案表決等)
 - [第2回定例会閉会]
- 28日・議会報編集委員会
- 30日・市民病院経営改善調査特別委員会

7月

- 3日・埼玉県ふじみ野市議会行政視察 (来庁)
- 5日・播但市議会議長会正副議長研修会
 - (岩手県奥州市、西磐井郡平泉町～6日)
- 7日・兵庫県市議会議長会監事会・第1回理事会
 - (加古川市)
- 11日・近畿市議会議長会第1回理事会 (大阪市)
- 12日・建設水道委員会行政視察
 - (鹿屋市、指宿市、日置市～14日)
- 18日・議会報編集委員会
- 19日・第272回兵庫県市議会議長会総会 (淡路市)
- 24日・西播磨市町議長会総会 (姫路市)
 - ・民生生活委員会行政視察
 - (伊勢市、いなべ市、近江八幡市～26日)
- 25日・総務文教委員会行政視察
 - (長岡市、三条市～27日)
- 28日・議会報編集委員会
- 31日・相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会

※「赤穂市民の会」= 産業廃棄物最終処分場建設反対
赤穂市民の会

☆9月定例会・常任委員会の日程(案)☆

日	月	火	水	木	金	土
9/3	9/4	9/5	9/6	9/7	9/8	9/9
		本会議 (1日目)			本会議 (2日目)	
9/10	9/11	9/12	9/13	9/14	9/15	9/16
	民生 生活 委員会	建設 水道 委員会	総務 文教 委員会			
9/17	9/18	9/19	9/20	9/21	9/22	9/23
	(敬老の日)			本会議 (3日目) 一般質問	本会議 (4日目) 一般質問	(秋分の日)
9/24	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30
	本会議 (予備日)					

※いずれも午前9時30分から開催予定です。

※委員会は原則公開で、開会後の委員会室の出入りは休憩中を原則としています。

議会傍聴のご案内

市議会はどこなたでも傍聴できます。

市政を身近に知るためにも、議会を傍聴してみたいかがですか。

●手続きは簡単です●

(本会議) 会議当日、庁舎7階傍聴席入口で、受付簿に住所・氏名等を記入し、傍聴席へお入り下さい。

(委員会) 会議当日、庁舎5階議会事務局窓口で、受付簿に住所・氏名等を記入し、傍聴席へお入り下さい。

※撮影、録音、携帯電話の使用はできません。

※傍聴人数の定員は本会議60人、委員会12人です。

※マスク着用及び会場入口に設置しているアルコール消毒については、任意です。

編集後記

※残暑お見舞い申し上げます。

毎日暑い日が続きますが、日頃から体調面に気を配り、熱中症にならないように心掛けましょう。

※今月号は6月(第2回)定例会の内容を中心にお知らせしました。



※表紙の写真は、赤穂御埼灯台です。